

第34回教育研究評議会議事録

I 日時 平成18年10月19日(木) 14時00分～15時05分

II 会場 5階大会議室

III 出席者 議長 岩崎学長
評議員 工藤、瀧田、泉、腰塚、吉武、山口、高橋、波多野、江口、水林、
井上、高松、中山(伸)、山田、林、海老原、野村、西川、石井、
植松、板野、太田、岡本、辻中、長澤、守屋、KAISER
代理出席 田中二郎、浦山修、梅村雅之

IV 配付資料

第33回教育研究評議会議事録(案) -----[審議資料1-1]
臨時教育研究評議会議事録(案) -----[審議資料1-2]
「学群改組に伴う入学者選抜等について」(案)の概要 -----[審議資料2]
入学試験の実施における対応について(案) -----[審議資料3]
平成19年度学年暦(案) -----[審議資料4]
平成17年度に係る業務の実績に関する評価結果を踏まえた
対応方針等について -----[報告資料1]
平成18年度ロケット・スタート支援の採択及び配分について -----[報告資料2]
本学における知的財産権の実施又は処分により得た収入の取扱いについて [報告資料3]
筑波大学環境報告書ワークショップ
ーテーマ、筑波大学の環境問題を考えるー -----[報告資料4]
平成18年度第5回「生活環境意識調査」実施にあたっての協力依頼 -----[報告資料5]
学群・学類改組に伴う建物名称について -----[報告資料6]
各組織における定時退勤日の設定について -----[席上配付資料]

V 議事

議事に先立ち、岩崎学長から、本学の特色を活かし国際的な存在感を高めること、本学の将来像である2020ビジョンとそれを実現するための戦略を学内外へ公表すること及びトップダウンとボトムアップのバランスを取りながら情報の共有化を促進し、ロードマップを示しながら中期計画の完遂に務めること等の再任に当たっての所信が述べられ、全学内構成員の力を結集して本学を更に発展させていきたいので、協力願いたい旨の要請があった。

[審議]

1 第33回・臨時教育研究評議会議事録の確認について

第33回教育研究評議会議事録(案)及び臨時教育研究評議会議事録(案)は原案どおり了承された。

2 学群改組に伴う入学者選抜等について

工藤理事から、審議資料2に基づき、平成19年度学群改組に伴う入学候補者の決定に係る取扱いの概要について説明があった。

引き続き、平成19年度大学入試センター試験及び個別学力検査等の実施体制について説明があり、両案は原案どおり了承された。

特に、平成19年度大学入試センター試験実施体制については、筑波技術大学の同試験導入により、同大学から試験監督員、本部要員として本学へ派遣されることとなる教職員を医学専門学群棟試験場本部に配置することとなった旨の説明があった。

- 3 入学試験の実施における対応について
工藤理事から、審議資料3に基づき、入学試験における教員の監督員等の選出について、今年度は、学年暦の変更が不可能なので、休日の振替が可能な者の選出を徹底することとし、次年度以降は、振替可能な者の選出の徹底と併せて、試験日の前後に新たな休業日を設けることとする旨説明があり、原案どおり了承された。
- 4 平成19年度学年暦について
工藤理事から、審議資料4に基づき、平成19年度学年暦案について説明があり、原案どおり了承された。

〔報告〕

- 1 平成17年度に係る業務の実績に関する評価結果を踏まえた対応方針等について
吉武理事から、報告資料1に基づき、国立大学法人評価委員会から、平成17年度に係る業務の実績に関する評価結果が正式に通知された旨及び同評価結果の概要について報告があった。
次いで、同評価結果を踏まえた本学の対応及び中期計画に掲げた施策の確実な達成に向けた課題について説明があった。
- 2 平成18年度ロケット・スタート支援の採択及び配分について
瀧田理事から、報告資料2に基づき、本年度の採択件数、採択課題及び配分額等について報告があり、併せて、本件が了承された10月5日開催の第21回運営会議において、本支援制度の趣旨及びガイドラインを募集時に明示すべきとの意見があり、来年度に向け検討することとなった旨説明があった。
- 3 本学における知的財産権の実施又は処分により得た収入の取扱いについて
瀧田理事から、報告資料3に基づき、10月12日開催の第22回運営会議で了承された本件のこれまでの検討経緯及び概要等について報告があった。
なお、本件に関連して、収入から出願経費及び実施補償金を控除した額の学内配分のあり方について意見交換があった。
- 4 筑波大学環境報告書ワークショップの開催について
腰塚理事から、報告資料4に基づき、同ワークショップの概要について報告があり、併せて、教職員の参加依頼があった。
- 5 平成18年度第5回「生活環境意識調査」実施にあたっての協力依頼
腰塚理事から、報告資料5に基づき、本調査の趣旨及び概要について報告があり、併せて、教職員への協力依頼があった。
- 6 学群・学類改組に伴う建物名称について
泉理事から、報告資料6に基づき、9月28日開催の第20回運営会議において了承された改組後の建物名称及び今後のスケジュール等について報告があった。
なお、建物名称が研究科組織と一致していない一部学系棟等については、施設委員会において引き続き建物名称を検討することとなっている旨説明があった。
- 7 各組織における定時退勤日の設定について
組織・人事部長から、席上配付資料に基づき、定時退勤日設定の趣旨及び各組織の設定状況について報告があり、併せて、評議員に対して各部署の教員への周知及び協力依頼があった。

次回日程 11月16日(木) 14:00～ 5階大会議室

以上